

連携講座 ピックアップ

おすすめ

その1

平成28年度人権週間フォーラム

みんなで築こう 人権の世紀

～考えよう 相手の気持ち 未来へつなげよう 違いを認め合う心～

平成28年

日時

12月3日(土)

10:00～15:30

(9:30 開場)

入場
無料

はあとふるムービー
(10:00～11:30)



くまのアーネストおじさんと セレスティヌ

© 2010 Les Armateurs - Maybe Movies - La Parti - Mélusine Productions - STUDIOCANAL - France 3 Cinéma - RTBF

大きくて無愛想なクマのアーネストおじさんと、小さなネズミのセレスティヌが織りなす温かな友情を描く。腹ペコでゴミ箱をあさっていたアーネストおじさんは、ネズミのセレスティヌを飲み込みそうになる。セレスティヌは「私を食べなければ、かわりにあなたが世界で一番欲しいものをあげる」と提案し、食べられることを免れる。この出会いをきっかけに、アーネストとセレスティヌの間には不思議な友情が芽生えていく。

ユニバーサル上映 (日本語吹替、日本語字幕、音声ガイドあり)

講演会
(14:00～15:30)



誰もが活躍できる 社会を目指して

講師 **村木 厚子** さん
(前厚生労働事務次官)

プロフィール

1955年高知県生まれ。1978年高知大学卒業。同年労働省(現厚生労働省)入省。女性政策、障がい者政策などに携わり、2008年雇用均等・児童家庭局長、2012年社会・援護局長などを歴任。2013年7月から2015年10月まで厚生労働事務次官。

場所

鳥取県立生涯学習センター
(県民ふれあい会館) ホール

☆手話通訳、要約筆記あり

☆託児あり

※託児を希望される場合は、11月18日(金)までに鳥取県人権・同和対策課にお申し込みください。

表彰式・朗読会 (13:00～14:00)

- 中学生人権作文コンテスト表彰式、朗読会
- 鳥取市人権標語・ポスター表彰式

ふれあいコーナー (ロビー)

- 福祉の店 ユーカリによるクッキー、小物販売
- ストラップ、缶バッジ、ペン立て作りコーナー
- パネル展示

(問合せ先)

鳥取県総務部人権局人権・同和対策課
〒680-8570
鳥取市東町1-220
TEL (0857) 26-7592 FAX (0857) 26-8138
Eメール: jinken@pref.tottori.jp

その2

第14回 鳥取県ジュニア美術展覧会

鳥取県ジュニア美術展覧会(通称「ジュニア県展」)は、鳥取県の児童・生徒等の創作作品を発表する場を提供し、出展機会を拡大することで、芸術文化活動への意欲を高め、県内の青少年の美術活動の振興を図ることを目的として開催します。

入場無料

本展示(中部)

倉吉博物館

平成28年 12月10日(土)～12月18日(日)

9:00～17:00

※12月12日(月)は休館日

【展示内容】すべての入賞・入選作品を展示します。

☆12月10日(土)には、表彰式及び審査員と受賞者によるギャラリートークを開催

地区展(東部)

県立博物館

平成29年

1月12日(木)～1月19日(木)

9:00～17:00

※休館日なし

【展示内容】入賞作品及び東部の入選作品を展示します。

地区展(西部)

米子市美術館

平成29年

1月28日(土)～2月5日(日)

10:00～18:00

※2月1日(水)は休館日

【展示内容】入賞作品及び西部の入選作品を展示します。

【平成27年度特別賞受賞作品】



絵画・デザイン部門

「お話の絵～せいやあ～」 高橋 大稀



写真部門 「ハハハ(笑)」 椎木 美優

(問合せ先)

鳥取県地域振興部文化政策課

〒680-8570 鳥取市東町1-220

TEL (0857) 26-7134

FAX (0857) 26-8108

Eメール: bunsei@pref.tottori.jp

鳥取県立生涯学習センター（県民ふれあい会館）

生涯学習展示コーナー

日頃の学習成果を発表してみませんか！

県内の公民館、学校、社会教育団体、生涯学習グループ等や鳥取県に在住・在勤の生涯学習に取り組む個人で、作品展示及び生涯学習、社会教育活動の発表をご希望の方はご相談ください。

平成28年度 11月・12月 展示予定

展示期間	発表団体等
10月29日～ 11月6日	ラ フォト青空 写真展
11月9日～ 11月12日	第57回鳥取県障がい者 作品展示会
11月18日～ 11月20日	姫柿盆栽展示会
11月23日～ 11月30日	油絵グループ 遊 作品展
12月5日～ 12月10日	版画教室グループ展
12月16日～ 12月17日	とりたんのクリエイターたち 鳥取短期大学生活学科住居・デザイン専攻1・2年生 平成28年度演習課題成果発表展
12月20日～ 12月22日	岩倉地区公民館 紙粘土教室 作品展
12月24日～ 12月25日	鳥取地区伝統文化いけばなこども教室 作品展 24日は15時から、25日は16時まで

展示のようす

*ペーパーデコレーションフタバ教室作品展
9月1日～9月10日



今年の10月で3周年を迎えました。
いろいろな紙を着色したり立体にしたりして飾って楽しんでいる
紙好きの仲間の作品を展示しました。展示期間中、多くの方がスタンプ
カード、立体のお花の金封づくりなどを体験されました。

予告

みんなで 楽しく 生涯学習！

第10回 まなび・ふれあい交流会

県民ふれあい会館の生涯学習スクール「まなび」登録団体を中心として、一般参加団体等も交え日頃の学習成果を発表します。

展示発表、舞台発表、ミニコンサート、お茶席など楽しい催しが満載です！

とっとり県民カレッジ連携講座



ぜひお越し
ください！

平成29年 3月10日(金)～12日(日)

- 会場：鳥取県立生涯学習センター（県民ふれあい会館）
- 入場料：無料 ※体験コーナーほか一部有料

10日(金)

- オープニングセレモニー
- 展示発表（体験あり）

11日(土)

- 展示発表（体験あり）
- ミニコンサート
- お茶席／福祉団体活動紹介
- 生涯学習公開講座

12日(日)

- 展示発表（体験あり）
- ミニコンサート
- お茶席／福祉団体活動紹介
- 舞台発表



※詳細は、次号の「生涯学習とっとり」でお知らせします。

●鳥取県立生涯学習センター ホール催物案内●

開催日	イベント名	開演～終演時間	入場料	主催者・連絡先
11月2日 (水)	グランプリ・コンサート2016	18:30～20:30	2,000円 (高校生以下1,000円キャッシュバック)	日本海テレビ営業推進部 TEL(0857)27-2136(平日:9:30～18:00)
11月6日 (日)	2016年度 鳥取県手話フォーラム in とっとり	10:00～15:30	無料	鳥取県東部聴覚障がい者センター 西川 TEL(0857)32-6070
11月13日 (日)	第34回定期演奏会	13:30～17:00	無料	鳥取大学フォークソング部 沖野 大吾 TEL080-6312-7200
11月27日 (日)	第26回鳥取大学奇術部 マジックアンドジャグリングショー	14:30～17:00	無料	鳥取大学奇術部 山口 仁 TEL080-1605-4164
12月3日 (土)	平成28年度 人権週間フォーラム	10:00～15:30	無料	鳥取県人権・同和対策課 丸山 千里 TEL(0857)26-7592
12月11日 (日)	鳥取大学軽音楽部 第51回定期演奏会	13:00～18:00	無料	鳥取大学軽音楽部 中西 智也 TEL080-3031-0308

県立生涯学習センターが、県内の小学校・保育園・幼稚園・PTA 行事等で実施団体と連携しながら、出前講座として開催。木製ブロック（カプラ）を使って親子で創作活動を行い、集中力・創造力・協調性を養いながら、親子のコミュニケーションを図ることを目的としています。

<講師> カプライストラクター 日野 定幸氏

約束

壊されても怒らない。壊したら素直に「ごめんなさい」と言いましょう。
壊された人は、「いいよ」と言ってまた作りましょう。

8/12 社会福祉法人ひばり会 夜見保育園

創作活動により親子でふれあい、コミュニケーションを図りたいと本講座に応募。参加型の保育参観として、4・5歳児と保護者の計51名が参加しました。

講師の見本指導の後、カプラの扱いに慣れるために各家庭に分かれ、家を作りました。1つの家を完成させると、同じ家を何個も作り、合体させて大きな建物を作成。その後、友だちや親同士などとの交流の輪が広がり、創造力豊かに街並みを再現しました。最後に、みんなで協力してナイアガラの滝を完成させ、ドミノ倒しのように勢いよく崩れる「ナイアガラの滝」を見て、歓声をあげていました。

夜見保育園にはカプラがあり、年長クラスの保育に取り入れています。子どもたちはカプラに触ったことがあるため、本講座でも工夫しながら積極的に創作活動ができました。今回のカプラ出前講座に参加したことにより、以前よりも積極的にカプラで遊ぶ子どもが増えたそうです。



9/17 倉吉市立北谷小学校

カプラで遊び、創作活動をすることにより親子でふれあい、コミュニケーションを図りたいと本講座に応募。参観日に、PTA親子活動として開催し、全校児童と保護者、教員あわせて108名が参加しました。

講師の見本指導の後、各家庭で高さ比べをしながらカプラに慣れ、その後、協力して小さな家や街並み等を作りました。また、かまくらを作って実際に入ったり、キリンを作って乗ったりしました。最後に、高さ150cmの「ナイアガラの滝」が2つ完成。一度も壊れることなく、積み上がったのでびっくり！

参加者同士が普段から顔をあわせていることや慣れた環境で実施したことで、和やかな雰囲気の中で講座を楽しむことができました。

みんなで協力していろいろなものを作ったことで達成感が生まれ、十分コミュニケーションを図ることができたようです。



「KAPLA」(カプラ)って何？

素朴な木の造形ブロック「KAPLA」(カプラ)は、大人の手のひらにのるほどの細長い白木の板です。

創造力を働かせ、集中してみんなで同じサイズの板を積み上げていけば、びっくりするような作品が出来上がります。作品の中に入ったり、乗ったりすることもできます。壊れる時の音も爽快！大人も子どもも夢中になって、自然とコミュニケーションが生まれます。